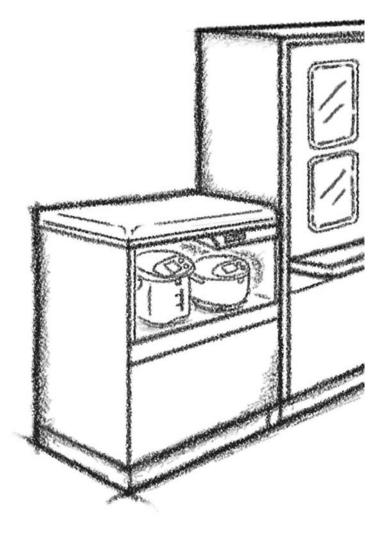
TOSHIBA

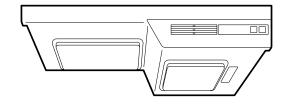
東芝蒸気排出ユニット(家庭用)

取扱説明書

形名

BRC-U60DD BRC-U75DD BRC-U90DD





もくじ

安全」	_のご注意]
特	長⋯⋯4
ご使用	方法について4
各部の)なまえ5
炊飯器	・電気ポットなどの設置のしかた6
正しい	い使いかた7
お手刀	\れのしかた10
このよ	ようなときには]]
仕	様12
廃棄処	型分について12
保証と	ニアフターサービス13

- このたびは東芝蒸気排出ユニットをお買い あげいただきましてまことにありがとうご ざいました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ◆ お読みになったあとは、いつも手元においてで使用ください。
- 設置工事説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
- ●保証書を必ずお受けとりください。

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。

つぎの内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*¹を負うことが想定されること"を示します。



"取扱いを誤った場合、使用者が傷害*²を負うことが想定されるか、または物的損害*³の発生が想定されること"を示します。

※1:重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・ 長期の通院を要するものをさします。

※2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明



◇は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解 したり修理・改造は行わない

発火・感電したり異常作動して、 けがをする恐れがあります。 使用中や使用直後は、高温部(蒸気 回収口・排気口およびその周辺)に 触らない

やけどの恐れがあります。







⚠警告

電気部品や操作パネル、排気口に水をつけたり、水を掛けたりしない



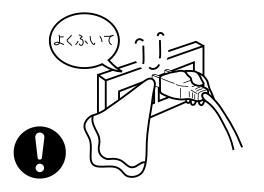
電源コンセントの表示容量 (ワット) を超える電気器具を使わない

発熱により、火災の原因になることがあります。



炊飯器・電気ポットなどの電源プラグの刃および刃の取り付け面に、ほこりが付着している場合は、乾いた布などでよくふく

火災の原因になることがあります。



火のついたローソク、蚊取り線香、 タバコなどの火気や、揮発性の引火 物を近づけない

変形や火災の恐れがあります。

ふきんを掛けるなどして、排気口を ふさがない

蒸気が本体にこもり、故障・漏電・火災の原因 になります。



収納庫の中で、電気コンロ・ガスコンロなど熱源が露出した 器具を使用しない

火災の恐れがあります。



圧力なべ・電子ジャー・ガス器具は 使用しない

蒸気・熱がこもり、故障・事故の 原因になります。



注意

排気口や蒸気回収口付近には、近づかない ゲー ~

蒸気・温風により、 やけどの恐れが あります。





ガス炊飯器等の電気以外で調理する 機具を設置しない

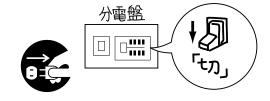
排気ファンの動作が できません。





長時間で使用にならないときは、 分電盤のブレーカーを切る

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。



排気口の正面に、ガスコンロなどを 設置しない

排気口から出てくる蒸気や風に よって炎が立ち消えする恐れが あります。

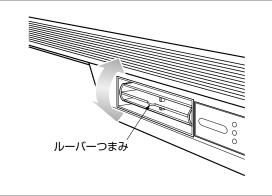
※設置場所の変更ができないときは 下記をご参照ください。



■ガスコンロが立ち消えしてしまうとき

●対面型システムキッチン等で、本製品設置 場所がガスコンロの正面になってしまう 場合、排気口から出る風の影響でコンロの 火が消えてしまうことがあります。

本製品のルーバーを上向き、または下向き にしコンロに風が当らないようにしてくだ さい。



特長

炊飯器や電気ポットなどの運転(電流)を 感知し、自動的に排気ファンを運転し、 蒸気を庫外に排出します。

手動運転も可能です。



ご使用方法について

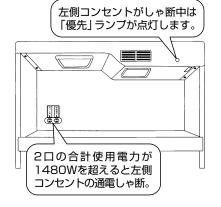
■電流検知について

●炊飯器や電気ポットは炊飯、湯沸かし時と保温時とでは電流値が異なり、炊飯や湯沸かし時に電流値が上がります。蒸気排出ユニットは、その電流値の変化を検知してファンが回転します。そのためコンセントへつなぐ電気製品が蒸気が出ないものでも、検知する電流値によってはファンが回転することがあります。検知する電流値が2.0A以上(消費電力約200W以上に相当)になると、ファンが回転して蒸気を庫外へ排出します。



■コンセント通電しゃ断機能について

●コンセント2口の合計使用電力が1480Wを超えると、 安全のため炊飯器用のコンセントの通電を優先し、自動で ポット用のコンセントの通電をしゃ断します。炊飯器の 炊飯工程時(一般的に1000W以上)、電気ポットの湯沸 かし工程時(一般的に1000W弱)が重なった場合などは、 ポット用のコンセントの通電がしゃ断されます。炊飯器、 電気ポットの保温時の消費電力は一般的に50W程度です から炊飯工程と湯沸かし工程が重ならないようにすると、 通電しゃ断機能を働かせることなく効果的です。通電が しゃ断されると、「優先」ランプが点灯してお知らせします。



炊飯器、コーヒーメーカーを使用する場合は、 必ず向かって右側コンセントを使用する

通電しゃ断機能により通電がしゃ断されることがありますので、 ではんが炊き上がらなかったり、コーヒーが作れない場合があります。



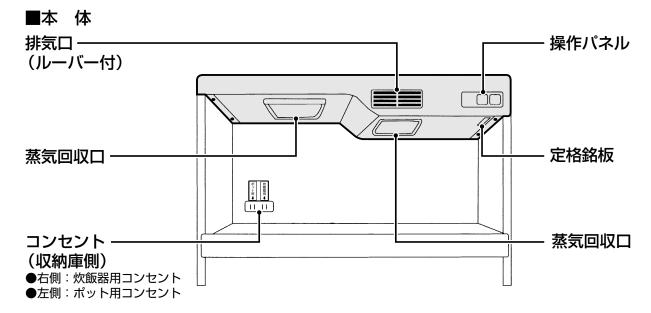
で使用方法について (つづき)

■「優先」ランプが点灯した場合のポット用コンセント通電復帰方法

- ①右側に接続している器具が炊飯器であれば、保温状態または炊飯が終了していることを確認してください。 電気ポットの場合は、湯沸かし状態ではないことを確認してください。
- ②選択(リセット)ボタンを約1秒間押してください。 「優先」ランプが消灯し、ポット用コンセントの通電を復帰 します。
- ※コンセント2口の合計使用電力が1480Wを超える状態で 選択(リセット)ボタンを1秒間押した場合は、通電復帰 したのち、すぐに通電しゃ断機能が働き、通電がしゃ断され ます。(通電復帰後、約2秒で再度通電しゃ断)



各部のなまえ



※ 上図は一据付例です。収納庫・コンセントは実際にお使いの物と形状・位置などが異なる場合があります。

炊飯器・電気ポットなどの設置のしかた

正しい位置に設置する

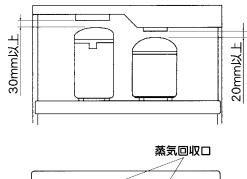
蒸気がこもり、収納庫をいためる原因になります。 また、蒸気排出ユニットの故障の原因になります。

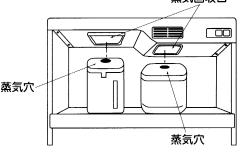


●収納できる炊飯器・電気ポットなどの寸法は、右図を目安にしてください。おおむね、炊飯容量は0.5L(3合)~1.8L(一升)、電気ポットの容量は、2.0L~5.0Lの範囲のものがご使用いただけます。

蒸気排出ユニットとのすき間が右図よりも極端に大きい場合は、蒸気が収納庫内に、 結露することがあります。その時は布などで、ふき取ってください。

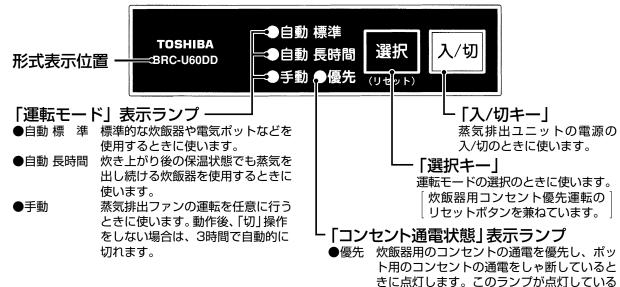
●蒸気を正常に収納庫の外へ排出するために、炊飯器・電気ポットなどの蒸気穴の位置を蒸気回収口の真下にくるように合わせてください。





■操作パネル部

キーの中央を確実に押してください。



間はポット用のコンセントは使用できません。 通電復帰方法は、P.5をお読みください。

正しい使いかた

自動標準モード

- ●通常は、「自動標準」モードで運転するよう設定されています。
- 炊飯器・電気ポットなどの電源プラグを差し込みます。

コードは長く引き出さない

レールやスライド台にはさみ込み、コードを きずつけ、火災の原因になります。



長い間使用しないときは、万一の 通電による事故を防ぐために、炊 飯器・電気ポットなどの電源プラ グを抜く

🖣 入/切キーを押します。

- ●「自動 標準」のランプが点灯します。
- ●P.7の 自動長時間モード に記されたような炊飯 器を使用する場合以外は、このモードを使い ます。
- ●炊飯や湯沸しが始ると、自動的に排気口から 蒸気を排出します。



入/切丰一

- **■** 炊飯や湯沸しが終わったのち、約20分で蒸気排出ユニットの運転が自動的に止 **団 まります**。(ご使用になる炊飯器によっては、20分より短くなる場合があります。)
- 再沸騰が行われたときは、蒸気排出ユニットの運転が再開します。
 - 自動的に排気口からの蒸気の排出を再開します。再沸騰が終わり、約20分で自動的に止まります。
- 炊飯器·電気ポットなどを使わないときは、 ■ 入/切キーを押してください。
 - ●ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が 切れます。



自動長時間モード

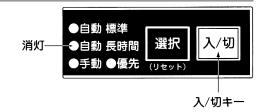
- ●炊きあがり後の保温状態でも、蒸気を出し続ける炊飯器を使用する場合には、「自動 長時間モード」 を選択してください。
- 入/切キーを押します。
 - ●「自動 標準」のランプが点灯します。



- 選択キーを1回押します。
 - ●「自動 長時間」のランプに切り替わります。 炊飯や湯沸しが始ると、自動的に排気口から 蒸気を排出します。



- **り** 炊飯や湯沸しが終わったのち、約2時間で蒸気排出ユニットの運転が自動的に止まります。
- ↓ 炊飯器・電気ポットなどを使わないときは、入/切キーを押してください。ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れます。



正しい使いかた (つづき)

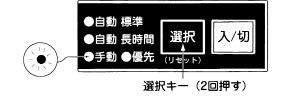
手動モード

- ●電気ポットの再沸とう時など、通電後すぐに蒸気が出始める場合にお使いください。
- ●排気ファンの運転を任意に行うことができます。
- ┫ 入/切キーを押します。
 - ●「自動 標準」のランプが点灯します。



→ 選択キーを2回押します。

■ ●「手動」のランプに切り替わり、蒸気排出 ユニットの運転を開始します。



3 運転を止めるときは、入/切キーを押します。

●ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れ、運転が止まります。 また、切り操作をしない場合でも、安全のため約3時間で運転が止まります。



△注意

炊飯や湯沸し中は、必ず排気ファンの運転を行う

蒸気がこもり、収納庫をいためる原因になります。

蒸気排出ユニットの故障の原因にもなります。

また、蒸気があふれて、上に置いている電気器具 などの故障の原因になります。



お手入れのしかた

<u></u> 企注意

ステンレスは、汚れが長時間付着し た状態で放置しない

さび発生の原因になります。



お手入れの前に必ず本体を停止状態 にしてから行う

運転中の場合は一度入/切キーを押して本体を 停止状態にしてください。

けがの恐れがあります。







お願い

汚れは家庭用台所中性洗剤を含ませたやわらかい布でふきとり、次に乾いたやわらかい布で洗剤がのこらないようにふきとる

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などは使用しない

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄 剤などを使用するとプラスチック部に変形、割れ、ヒビ 等が生じて事故の発生する危険性がありますので使用し ないでください。

クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、化学ぞうきんなどでふいたり、たわしを使用しないでください。





- ■操作パネルや前面パネルの汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
- ■蒸気回収口や排気口は、よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。
- ■ステンレス部分(蒸気排出ユニット底板)は、よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。
- ●洗剤を使う場合は、薄めた中性洗剤に浸し、よく絞った布でふいた後、水を含んだ布で洗剤をふき取り、最後に、乾いた布でからぶきしてください。
- ■ご使用後、蒸気回収口およびその周囲のぬれが多く、気になるときは、柔らかい 布でふき取ってください。

このようなときには

●修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

症 状	点 検 す る と こ ろ							
電源が入らない	●炊飯器・電気ポットなどの電源プラグをコンセントに差込みましたか。 ●「優先」ランプが点灯していませんか。(→P.5参照)							
収納庫内に蒸気が こもる	●炊飯器・電気ポットなどは、正しい位置に配置されていますか。 (→P.6参照) ●排気口をふさいでいませんか。							
蒸気の発生から ファンの動作が 遅れる	●自動モードでは、消費電力約200W以上(消費電流約2.0A以上)で約30 秒以上の連続通電が家電収納庫内で生じたことを検知してファンは作動します。ファンの作動は蒸気検知ではありません。 炊飯器等の製品によっては、炊飯開始時に断続的な通電をするものがありますが、この場合断続時にはファンは作動しません(検知しません)。したがって、炊飯スイッチON後、断続通電を経て、連続通電(まとまった蒸気が発生するモード)へ移行した時点から約30秒以上検知してからファンが作動開始となることがありますが異常ではありません。							
炊飯器・電気ポット の保温中にファン が動作する	●炊飯器・電気ポットの機種によっては、保温中に大きな動作電流が発生し、その電流を検知してファンが動作することがありますが、異常ではありません。●その際は、保温中であっても蒸気の発生が考えられるため、ファンが動作します。●ファン動作が不要な場合は、電源を切ってください。							
ごはんが炊けて いない	●ポット用コンセントに炊飯器を接続していませんか。(→P.4参照)							
湯沸かしがされて いない	●「優先」ランプが点灯していませんか。(→P.5参照)							
排気口からの風で ガスコンロの炎が 立ち消えしたり、 ゆらいだりする	●排気口のルーバーが適正な角度になっていますか。(→P.3参照)							

仕様

形	名		BRC-U60DD	BRC-U75DD	BRC-U90DD		
外	幅	(mm)	596	896			
外形寸法	奥 行	(mm)	395 (本体 380)				
法	高さ	(mm)	106				
定	電源	(V)	100 (50/60Hz共用)				
格	消費電力	(W)	17/16				
機	・自動/標準モード (遅延タイマー 20分) 運転モード ・自動/長時間モード (遅延タイマー 2時間) ・手動 (最大 3時間)						
能	自動運転検知	加方式	ファン:電流検知式(検知電流 約2.0A) 通電しゃ断機能:電流検知式(検知電流 約16A)				
田田	安全装置		電流ヒューズ(3A)				
	モーター		くまとり式				
電源接続方式			端子台直結式(アース端子付き)				
製	品質量	(kg)	6	7	8		
付	属品		蒸気排出ユニット取付けネジ4本、専用取付金具2本、 専用取付金具取付ネジ6本、取扱説明書・工事説明書各1冊、 位置合せラベル2枚、保証書1枚、キャビネットコンセント銘板1枚				
		幅 (mm)	670	820	970		
包	個装箱寸法	奥行(mm)		470			
		高さ (mm)	190				
装	梱包質量[約] (kg)		8	9	10		
	積 段 数 (段) 10						

廃棄処分について

●この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書

- ●この東芝蒸気排出ユニットには「保証書」がつ いています。
- ●保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間…お買いあげの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

- ●東芝蒸気排出ユニットの補修用性能部品を、製造 打切り後5年間保有しています。
- ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持する ために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- ●修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い あげの販売店または、「東芝家電修理ご相談セン ター にご相談ください。
- ●ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入して あるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない
- 場合には、「東芝家電修理で相談センター」にで相談ください。
- ●一般家庭用以外(たとえば業務用など)にお使い になったときの故障は、保証期間内でも原則とし て有料修理になります。

修理を依頼されるときは

出張修理

11ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、必ず電源入・切スイッチを「切」にしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。 保証書の規定にしたがって販売店が修理させて いただきます。

で連絡していただきたい内容

品 名	東芝蒸気排出ユニット		
形 式	BRC-U60DD/U75DD/U90DD		
お買あげ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせ ください。		
お 名 前			
電話番号			
訪問希望日			
便利メモ	お買いあげ店名 む () —		

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで 構成されています。		
技術料	故障した商品を正常に修復するための 料金です。	
部品代	修理に使用した部品代金です。	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料 金です。	

●長年で使用の蒸気排出ユニットの点検をぜひ!



このような 症状は ありませんか。

- ●本体が異常に熱い。
- ●使用中に異常な音がする。
- ■コゲくさいにおいがする。
- ランプが時々点滅する。
- ◆ その他の異常・故障がある。

ご使用 中 止 故障や事故防止のため、 分電盤のブレーカーを 「切」にして、必ずお買いあげの販売店に点検・ 修理をご相談ください。 ご自分での修理は危険で す。絶対に分解しないで ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は お買いあげの販売店にご相談ください。

ご転居されたり、ご贈答品などで 販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

0120-1048-41

つながるね **24**間 **365**日 はなせるね 新製品などの商品選び、 お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は

東日本地区(北海道、東北、関東、山梨県、)044-543-0220

西日本地区 (上記以外) 06-6440-4411

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048 FAX. 03-3425-2101 (365日: 8:00~20:00受付)

※電話受付:365日・24時間受け付けます。 ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

東芝コンシューママーケティング株式会社 家電事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15 (東芝昌平坂ビル)

ご購入(据付)年月日		年	月	日
ご購入店名				
	TEL.			

お客様へ…おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。